

# 流山市議会議員



## もりた洋一

YOICHI MORITA

議会レポート No 10

【発行】森田事務所 04-7189-8277 FAX04-7189-8278

eメール: moritayoichi2007@yahoo.co.jp



### 私の3大スローガン

#### 1. 「私は貰っていません」

①議員報酬の中から20%を、将来発民途上国支援など国際貢献に拠出するため、別口座にプールしています。

②個人に支給される政務調査費は一切受け取らず、議員活動の費用は全て自己負担で行っています。

#### 2. 「もっと改革を」

#### 3. 「クリーンで元気な流山の創造」

### 毎年9月議会では、前年度の一般会計と特別会計について決算審査が行われます。内容は、下記のとおりです。

流山市の前年度一般会計と特別会計の決算は、右の表のとおりです。

今回、市から参考資料として貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書が提出されましたが、今後の審議ではこれらによって民間経営の考え方が重視される審議がなされると考えられます。

さて、前年度の決算に対しては、歳入では市債の発行と返済、歳入部分の根拠を、歳出では実際効果がある政策、財政構造に弾力性があつたか、を中心に審議されました。

経済不況の中、市税収入は226億円（前年は219億円）と伸びがあつたものの、企業の倒産件数の増加が目立ちます。歳出面では、学校の耐震補強工事、つくばエクスプレス沿線開発、福祉や環境の経常的経費が目立ち、今後も市民要望に合致した施策を、優先順位をつけて実施することが重要と思います。

今後の課題は、①特別会計への繰り出しの抑制。②市債発行を少なくし、後世へ負担を残さない。③民間経営の視点からの分析手法を導入していく。④企業誘致や住民誘致を促進する。などです。

平成20年度一般会計 決算表

(歳入)		(歳出)	
市税収入	226億円	総務費	36億円
国庫負担金	38億円	民生費	110億円
県の負担金	16億円	衛生費	40億円
市債の発行	25億円	土木費	54億円
地方交付税	9億円	消防費	20億円
地方消費税	10億円	教育費	63億円
諸収入	16億円	農商工費	4億円
繰入金	11億円	公債費	40億円
繰越金	16億円	その他	5億円
その他	18億円		
<b>計</b>	<b>385億円</b>	<b>計</b>	<b>372億円</b>

平成20年度特別会計 決算表

事業名	(歳入)	(歳出)
介護保険	63億円	62億円
老人保険	11億円	10億円
後期高齢者	12億円	12億円
国民健康保険	135億円	134億円
区画整理事業	15億円	16億円
公共下水道	48億円	47億円
<b>計</b>	<b>285億円</b>	<b>281億円</b>
一般・特別	歳入合計	670億円
一般・特別	歳出合計	653億円